「日本主婦連合会」創立80周年記念式典

「継続は力なり」想いを胸に

盛大に80年の節目を祝う

来賓・企業・会員ら81名が参加

令和7年5月31日11時30分より、ホテルニューオータニ大阪ウィステリアにて日本主婦連合会創立80周年記念式典開催されました。

当日は、ご来賓・企業・会員を合わせて81名の参加となりました。会場入口には素敵なお花をたくさん頂き会場が華やかになりました。

あいさつする渕上会長

創立80周年記念事業、実行委員長橋本恵子の司会進行で開会し渕上会長から、日本主婦連合会創立80周年記念式典にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。これもひとえに、各省庁、企業、歴代の会員をはじめ、これまでの会員の皆様の熱意とご尽力の賜物と、重ねて感謝申し上げます。昭和20年「米よこせ連合」の名のもとに、消費者運動の草分けとなり、地域を拡大して、現在の主婦連合会で、社会の変動に即したボランティアを継続しています。

現在は、消費者保護から自立支援へと変化しており、人、社会、地域、環境に配慮したエシカル消費ができる、自立した消費者が求められています。これからも、たしかな情報を求め、知識を得て、誰もが安全で安心な暮らしができるよう、消費者せ運動で行動を始め、「日本の復興は主婦の台所から」と、「おかみさんの会」「鴻池婦人会」等が消費者運動の草分けとなり、地域を拡大して、現在の主婦連合会で、社会の変動に即したボランティアを継続しています。

ご来賓あいさつでは、大阪府文化部長の松阪博文様が吉村大阪府知事の代読をされました。「80年の長きにわたり消費者の暮らしを守る戦いをされたことに敬意を表するものであります。現在はSNSや特殊サギが大きな課題であり、地域の取り組みが必要になります。又、現在万博も開催されておりますが、160カ国のSDGsの取り組みなどが紹介されております。これからもご活躍を宣しくお願い致します。本日は、おめでとうございました。」との祝辞を頂きました。

続いて大阪市市民局長の加藤憲治様が横山市長の代読をされました。「1945年に結成され、国民生活に多大なる貢献をされたことに敬意を表します。誰一人取り残さない社会を目指して、大阪市としても様々なトラブルに消費者教育に力を入れて、防止策を進めて参ります。市民の方が安心して、生活ができるようにと願うものです。」との祝辞がありました。

次に青山参議院議員より「私も数年間は、主夫をしておりました。妻は海洋学博士で、出産したのち、しばらく子育てをしておりましたが、大型船舶に乗る時期は長期不在になります。その間は政治記者の仕事と子育てを楽しくしておりました。

大阪市市民局長の加藤氏

大阪府文化部長の松阪氏

浅田参議院議員

青山参議院議員

西野前参議院議員

石川参議院議員

続いて、浅田均参議院議員から「前会長の東瀬さんからのお付き合いです。80年前の『米よこせ連盟』に端を発した日本主婦連合会が今も継続されていることに敬意を表するものです。これからも社会に政治に繁栄をされることを期待します。」

参加した会員で記念撮影

続いて、浅田均参議院議員から「前会長の東瀬さんからのお付き合いです。80年前の『米よこせ連盟』に端を発した日本主婦連合会が今も継続されていることに敬意を表するものです。これからも社会に政治に繁栄をされることを期待します。」

ぎから「日本主婦連合会80年の歩み、主婦の声が社会を動かした」との題で、講談師・旭堂南歩さんより談じられました。

南歩さんは、2019年、上方講談協会・会長の旭堂南左衛門に入門、全国で古典講談を継承する若手です。「平凡な偉人を後世に」をテーマに物語を創作・披露するピューマン講談です。笑いありの元気な講談でした。

その後も美味しいフランス料理を堪能しながら、専務理事の会食も進み、皆様笑顔で歓談されておられました。飲み物入の配慮など迎えになられたことを心お祝い申し上げます。乾杯！」と微笑まれておられました。

会食が始まり、15分過ぎ、「乾杯！」と両手を挙げて行ごいと思います。渕上会長とマドンナのコンサー

濱田高槻市長

野田東大阪市長

日本計量機器工業連合会の重森氏

西野府議会議員

辻元参議院議員

旭堂南歩氏

全国調味料・野菜飲料検査協会専務理事の小後摩氏

高槻市長・濱田剛史様からは「なぜ、高槻市と関係があるのか？と思われていることと思います が、渕上会長がわが市にお住まいだからです。市町村において消費生活の相談は物価高騰もあり、ネットショップなどの苦情もアップしております。高槻でもプレミアム商品券第7弾を実施しました。又、子ども医療費完全無償化も進めております。消費者の目線を大切にしながら、ご活躍されることをご祈念申し上げ、祝辞といたします。」とのご挨拶をいただきました。

東大阪市の府会議員、西野弘一様からは「鴻池新田で日本主婦連合会が発祥されたことを知らず にありましたが、この町村の様々な声を、ぜひ100周年の時も参加したいものです。男性に比べて女性のコミュニケーション力は30倍もあるとのことです。益々のご活躍をお祈り致します。」との祝辞を頂きました。

最後に社団法人日本計量機器工業連合会業務部の重森明様からも「20年以上前からのお付合いで、平成14年より計量の国際化により、重要性が増す中で委員として渕上会長には、お世話になっております。昔から表舞台には出ない計量で、業界の縁の下の力もちとして取り組んでおります が、消費者の目線での取り組みをこれからも重要になって参ります。ご活躍を期待しております。」

その後は、シャンパンが グラスに注がれて、乾杯のご挨拶を、一般社団法人全国調味料・野菜飲料検査協会、専務理事の小後摩美絵様から「日本主婦連合会が80周年をおめでとうございます。」との祝辞を頂きました。

石川博崇参議院議員からは「80周年記念、心よりお祝い申し上げます。戦後の困難な中での消費者活動、そして今も食品ロスなど様々な取組をされており、日本主婦新聞も100号になろうとするなど素晴らしいことと敬意を表します。現在は、米のみならず4000品目以上の値上げで、消費者も農家の方もお困りです。5月にガソリン の値下げ、猛暑が予定される7・8・9月の電気・ガス料金の値下げなど大切と考えております。トランプ関税が気がかりでありますが、これからも消費者の生の声に耳を傾けてまいります。」との祝辞がありました。

次に西野あきら前参議院議員からは「70周年にも参加致しました。本会とのご縁は50年前で、女性のパワーのすごさを感じます。これからも女性の感性を大切に発言と行動と大いなる貢献と活躍をお祈り致します。」との祝辞を頂きました。

次に池田副会長から、祝電の披露がありました。

続いて、山崎副会長から、国民医療を守る集会を始め、政治・経済（農水省・経済産業省）住宅環境・食品（全国調味料飲料）環境（リサイクル）母の会・大阪ガス工場見学など、ここ10年間の主だった活動の報告がされました。

再びご来賓の祝辞を頂きました。

お一人目は、東大阪市長、野田義和様より「鴻池より産声をあげ、日本主婦連合会として80年、主婦、生活者の立場から社会を良くしたいと様々な活動を続けて来られました。今、75才以上の医療費が1兆4000億になろうとしています。東大阪市の年間予算は2億6000万位です。如何に負担が大きいかはお分かりになるでしょう。健康寿命を延ばすことが解決への道と考えます。これからのご活躍を願いまして祝辞といたします。」との激励を頂きました。

もてなしも心地よい思いでした。流石、ニューオータニとの声もお聞きしました。

最後に参議院議員の辻元清美様から「焼け野原から80年、バトンを受け継ぎ、今日まで本当にすごいと思います。渕上会長とマドンナのコンサートに行ったことは思い出深い事でした。リーダーシップのすごい会長とこの会が持続することを願って万歳三唱をいたします。ご唱和願います。バンザイ！バンザイ！万歳！」と両手を挙げて行われました。

閉会の辞が大家副会長から「私個人としても長い間、楽しい日本主婦連合会に入れて頂き、ありがとうございました。本日は80周年の記念行事にご参加頂きありがとうございました。」とお礼の言葉があり、全ての行事が終了致しました。

お帰りには80周年の記念誌と心ばかりの品をお持ち帰り頂きました。

ご出席皆様、お祝いのお花を頂いた皆様、祝電をお送り頂いた皆様、本当にありがとうございました。

会場に届けられたお花や祝電など（一部）